

ホチキス止めは
受付で行いません。

記入及び添付書類の不備なものは受け付けません。

平成23年度 管理建築士講習受講申込書本票

※ 整理番号欄	
※ 受講番号	受講番号シール貼付欄 〔 受講番号は受付窓口で貼付します。 〕
※ 講習日	
※ 講習会場	

私は、管理建築士講習の受講申込にあたり、申込書に記入した事項、添付した書類の内容が真実で、かつ、正確であることを誓います。
また、この申込書及び添付書類の内容に、真実と相違する部分がある場合には、講習の修了を取り消されても異存ありません。
私は、業務経歴証明書の業務期間内に建築士又は管理建築士として処分を受けていないことを誓約いたします。
なお、記入内容及び添付書類の内容に相違がある場合には、添付書類の内容によって下さい。

平成 年 月 日 財団法人 建築技術教育普及センター 理事長 浅野 宏 殿

フリガナ		フリガナ	
氏名(自署)	(姓) (名) 戸籍上の氏名を記入して下さい。	通称名	通称名がある方のみ記入して下さい。

現住所	郵便番号	生年月日	年齢	性別
緊急連絡先 〔携帯電話等〕	都道 府県	昭和 大正 年 月 日	才	男・女
勤務先 (部課名まで)	勤務先所在地 〔勤務先電話〕	〒 - [電話() -]		
管理建築士の有無	1. 管理建築士である 2. 管理建築士ではない			
受講資格を証明する建築士資格	該当する資格の一つだけ○を付けて下さい。 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士	二級・木造建築士に○を付けた方のみ記入 登録都道府県名 北海道・兵庫県のみ記入	登録番号	登録年月日
会場コード	第一希望	第二希望	※ 決定会場コード	
〔 第一希望と第二希望は同じ都道府県の中から選択して下さい。 〕				

〔 無帽・無背景・正面上3分身の証明写真・6か月以内に写したものに写したもの 〕
写真欄
縦 4.5 cm
横 3.5 cm
のものの
〔 のりを前面に付けること 〕
(顔の大きさは点線部分程度のものとする)

平成 年 月 撮影

写真の裏面には、希望する講習地の都道府県名、氏名を記入して下さい。

■分類表(該当する主なもの一つだけに○を付けて下さい。)					
従事している主な業務			業 種		
1. 意匠設計	5. 工事監理	9. 法令等に基づく手続き代行	1. 意匠設計事務所	5. コンサルタント	9. その他
2. 構造設計	6. 建築工事契約に関する事務	10. 現場管理	2. 構造設計事務所	6. 建設業	()
3. 設備設計	7. 建築工事の指導監督	11. その他()	3. 設備設計事務所	7. プレハブ住宅会社	
4. 積算見積	8. 建築物に関する調査・鑑定		4. 積算事務所	8. 不動産業	

■修了証に表示を希望する建築士資格と上記の受講資格を証明する建築士資格が異なる場合にのみ記入して下さい。

修了証に表示を希望する建築士資格	該当する資格に○を付けて下さい。 1. 一級建築士 2. 二級建築士	二級建築士に○を付けた方のみ記入 登録都道府県名 北海道・兵庫のみ記入	登録番号	登録年月日
			第 号	平成 年 月 日

業務経歴証明書

建築士資格取得後の設計業務に関する業務の経歴について直近のものから3年以上記入して下さい。

勤務先 (部課名まで)	業務期間		この期間における設計業務の内容を具体的に記入 (※業務経歴は必ず記入して下さい。)	業務年月	
	年・月	年・月		年	か月
	・	・			
	・	・			
	・	・			
	・	・			
	・	・			
	・	・			
建築士資格取得後の業務期間の合計 (3 年 (36 ヶ 月) 以上)				年	か月

上記の通りであることを証明します。
第三者による証明
証明者氏名(自署) : 建築士免許種類 : 一級 二級 木造(.....) 登録番号 :
勤務先等 : 連絡先(携帯電話等) :

【注意】虚偽の証明をした場合は、建築士として、処分を受けることがあります。

この申込書本票をコピーして原本と併せて提出して下さい。

※ センターへの連絡欄	※ 照合欄
	建築士免許証又は証明書

証明書等貼付欄

(のりしろ)

〔証明書等のおもてが上になるように貼付して下さい。〕

(建築士免許証等の写しはB5判に縮小して貼付して下さい。)

(建築士事務所登録申請書(副本)の写しを添付する場合はB5判に縮小して貼付して下さい。)

戸籍抄本又は、謄本
(個人又は、全部事項証明書)

貼付欄 (のりしろ)

〔証明書等の氏名が婚姻等の理由により変更になっている場合に貼付して下さい。〕

二級建築士・木造建築士【支庁名、登録機関名】

北海道	
支庁名	支庁名
石狩	宗谷
渡島	網走
檜山	胆振
後志	日高
空知	十勝
上川	釧路
留萌	根室

兵庫県	
登録機関名	登録機関名
神戸	竜野
阪神	上郡
明石	八鹿
三田	豊岡
社	浜坂
加古川	柏原
姫路	洲本

■ 受講申込書記入上の注意 (受講申込書の記入に際しては、次の点に注意し記入して下さい。)

1. 受講申込書本票、整理票及び受講票の太枠内の各項目を正確に記入して下さい。(※印のところは記入しないこと)
2. 記入は黒か青のボールペンで丁寧に書き、数字は算用数字を用い該当するものは○で囲んで下さい。
3. 添付書類(建築士免許証等の写し)は**B5判に縮小**し、上部の所定欄に貼付して下さい。
4. 二級又は木造建築士の資格を有する方のうち、北海道又は兵庫県で登録をしている方で、支庁名又は登録機関名が建築士免許証に記載されている場合には、上記の該当する支庁名又は登録機関名から選択し記入して下さい。

■ 受講申込書は以下のとおりセットして提出して下さい。(ホチキス止めは受付で行います。)



- 1 枚目：受講申込書本票の**写し**(記入したものをコピーして下さい)
- 2 枚目：受講申込書本票
- 3 枚目：証明書等貼付用紙
- 4 枚目：整理票用紙
- 5 枚目：受講票用紙

証明書等貼付用紙

「振込受付証明書」

受講申込書貼付用

貼付欄

この点線内に「振込受付証明書」(取扱銀行収納印のあるもの)を全面のりづけして下さい。

※受講手数料振込に係る注意事項

- ・受講手数料の振込には当センター所定の振込用紙(ダウンロード版)を使用して下さい。
- ・振込用紙(ダウンロード版)はゆうちょ銀行(郵便局)では使用できません。ゆうちょ銀行(郵便局)を除く銀行等の窓口にてお振込下さい。
- ・ATMでは振込はできません。
- ・振込手数料は依頼人様のご負担となります。

平成23年度
管理建築士講習 ○ 整理票

※ 受講 番号	受講番号シール貼付欄 〔受講番号は受付窓口 で貼付します。〕
---------------	--------------------------------------

※ 講習 日	
--------------	--

※ 講習 会場	
---------------	--

フリ ガナ 氏名	
----------------	--

性別	生年月日
男・女	昭和 年 月 日 大正

緊急 連絡先	
-----------	--

〔無帽・無背景・正面上3分
身の証明写真・6か月以内
に写したもの〕

写 真 欄

縦 4.5 cm
の 物
横 3.5 cm

〔のりを前面に
つけること〕

(顔の大きさは点線部分程度のものとする)

平成
年
月
撮影

写真の裏面には、希望する講習地の都道府県名、氏名を記入して下さい。

※出席表 (出席○、欠席×)		
午前	午後	修了考査

整 理 票 用 紙

平成23年度
管理建築士講習
受講票

※ 受講 番号	受講番号シール貼付欄 〔 受講番号は受付窓口 で貼付します。 〕
---------------	--

※ 講習 日	
--------------	--

※ 講習 会場	
---------------	--

フリ ガナ			
氏 名			
性 別	生 年	昭 和	日
男 ・ 女	月 日	大 正	

個人情報の取扱いについて

- ・管理建築士講習受講者の修了情報は、建築士名簿に登録されます。建築士名簿と照合が必要な場合には、建築士名簿の登録等事務を行っている機関に受講申込書等の情報を提供する場合があります。
- ・収集した個人情報は、講習の情報提供などの目的で使用させていただきます。また、当財団の個人情報保護方針に基づき適正かつ安全に管理いたします。なお、詳細については、当センターホームページ (<http://www.jaeic.jp>) をご覧ください。

注 意 事 項

- 不正の手段による受講については、講習を修了した後でも取消しとなります。
- 講義及び修了考査の時間中に在席を確認します。また、講義時間中には離席等について確認します。離席等の時間が一定時間を超えた場合には欠席扱いとなります。
- 講義の一部でも欠席した者は、修了考査を受けることはできません。なお、講義及び講義と修了考査を別々の日で受けることはできません。
- 携行品
 - ①受講票
 - ・受講票は講義中、常に必要となりますので必ず持参して下さい。
 - 受講票を忘れたり、紛失したりすると、講習を受けることができない場合があります。
 - ・受講票を紛失した方は、講習当日、会場で再発行を行いませんので、当日、案内係にその旨を申出て下さい。その際、身分証明書（運転免許証等）の提示が必要です。
 - ②筆記用具
 - 修了考査においては、HBの黒鉛筆（シャープペンを含む）、消しゴムが必要になります。それ以外の筆記用具を使用すると採点されません。
 - ③テキスト
 - 講習テキストは講習日当日に会場にて配布します。講義で使用したテキストは、修了考査において参照が可能です。
- 講習会場における携帯電話等の無線通信機器の使用は禁止されています。携行する場合には電源を切って鞆等にしまって自己管理して下さい。なお、修了考査時において、携帯電話を使用した場合には不正行為とみなされますので特に注意して下さい。
- 講習会場における飲食及び喫煙については会場の決まりに従って下さい。
- この受講票は、受講資格がないと判定された場合は無効となりますので返却して下さい。
- 講習内容の録音及びビデオ等による撮影は禁止されています。
- 講習会場及びその周辺への自家用車等の駐車はできませんので、他の公共交通機関を利用して下さい。（詳細については、講習を担当する団体にお問合せ下さい。）